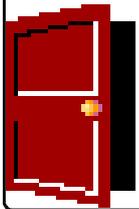


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

No.73

桑村小学校令和6年1月11日

文責 渡邊

温かなメッセージをありがとう!!

読書通信『読書活動への扉を開く』を令和4年4月から書き始めました。保護者や地域の皆様には、お忙しい中、本通信を読んでいただき、たくさんの声を寄せていただきました。本当にありがたいことです。令和5年より紙媒体からHP上での掲載に変更し、皆様方から寄せられる声は減少傾向にありますが、温かなメッセージが届いたときにはとても嬉しく、また読書の魅力を皆さんと共有したいという思いを強くします。

今回は、そうしたメッセージを紹介させていただきます。



【読書を楽しむ子供】

『読書活動の扉を開く』を読んでの感想(9月)

「函南町立図書館に出かけよう」みなさんの作品を読んで、大人になると当たり前とすることも新鮮に受け止めることができているのが若さを感じてうらやましくなりました！これからも読書活動を通じて新発見をたくさんしてくれるといいなと思います。この宿題のおかげで、我が家ではしばらく途切れてしまっていた図書館通いが復活しました。返す時に新しい本を借りるというサイクルが続いていて、良いきっかけをくださり感謝です。(1年生保護者より)

『読書活動の扉を開く』を読んでの感想(9月)

私自身がまだ子供だった頃、両親から本の読み聞かせをしてもらった記憶はないように思います。ですが、物心ついた時には本を読むことに夢中になっていました。絵本から始まり、挿し絵が混じっている小説…それと同じくらいに漫画も大好きでしたが(笑)年月が過ぎ、あれほど好きだった読書からかけ離れてしまって十数年、娘が産まれ再び本と触れ合う時間が戻ってきました。図書館や古本に触れ、活字の魅力を思い出しました。図書館で娘が選んだ本を見れば「これこれ ママも子供の頃に読んだ！」懐かしくなって目を細めたり。

今は仕掛けがたくさん詰まった絵本などもあり、驚きです。子供がキッカケで読書が好きだった気持ちを思い出させてくれたことが嬉しく思います。

娘にも、これからいろんな本に出会ってもらいたいと切に願っています。
(1年生保護者より)

『読書活動の扉を開く』12月18日号を読んでの感想

図書カードありがとうございました。桑村小学校の方針のおかげで、子供は本当に本好きになりました。たくさんの知識を増やして、人生の糧にしてほしいです。ありがとうございました。(2年生保護者より)

『読書活動の扉を開く』12月18日号を読んでの感想

先日は、図書カードをありがとうございました。子供たちは本屋に行くのをとても楽しみにしています。最近、本屋へ行ったばかりでしたが、子供たちは新しい本を見つけるワクワク感に心を躍らせているようです。

日本語がもつ素晴らしい響きを感じさせてくれる絵本についての言葉、共感いたします。子供たちはその魅力を存分に味わい、言葉のもつ奥深さに触れることで、想像力を豊かにし、大人も新しい視点や喜びを見つけることができます。

絵本は、小さい子が読むだけでなく、全ての年齢層に感動や気付きをもたらしてくれるのではないのでしょうか。

校長先生がお薦めしてくれた宮野さんの絵本、ぜひ手に取りたいと思います。
(6年生保護者より)

とても温かいメッセージを寄せてくださりありがとうございました。たいへん嬉しく思いました。

読書の魅力や楽しさを子供たちに伝えるには、学校教育だけでは限界があります。学校と家庭、地域社会が協働で取り組むことで大きな成果につながるものと考えます。

令和6年も豊かな体験活動と読書活動をつなげ、「豊かな感性」の育成に努めてまいります。どうかこれからも一緒に取り組んでいきましょう！

保護者の皆様には、お仕事や育児等でたいへんお忙しいとは思いますが、これからも桑村小学校の取組に対して感想や意見を寄せていただけたら嬉しく思います。

どうかよろしく申し上げます。



【R5 親子読書の会より】

----- 切り取り線 -----

「読書活動の扉を開く」(R6 1月11日号)を読んでの感想

()年()